

## タカスタンダード浄水器カートリッジ PFOSおよびPFOA除去試験結果について

この度、弊社浄水器カートリッジの有機フッ素化合物（PFAS）の一種であるPFOS・PFOAの除去可否について製造元での試験の結果、以下の浄水器カートリッジでPFOS、PFOAを除去できることが確認できましたのでお知らせいたします。（2024.12時点）

品番	仕様	除去可否
TJS-TC-N19	浄水器用（3個入り）	可
TJS-TC-S19	浄水器内蔵ハンドシャワー水栓用（3個入り）	可
TJS-TC-U19	浄水器・アルカリ整水器用	可

※(株)タカギ製の浄水カートリッジの除去可否についてはこちら → <https://purifier.takagi.co.jp/user/news/detail/31>

### ■ 試験結果について

除去可能な製品については、水道水の「水質管理目標設定項目27項目」に設定されたPFOS及びPFOAの濃度の水を各浄水器で80%以上除去できることを第三者試験機関にて各製造元より確認しております。

（浄水器協会自主規格※1による試験に準ずる） ※1：JWPAS B.210 浄水器の除去性能等試験方法に関する規格基準

### ■ 参考

#### ・ 有機フッ素化合物（PFAS）とは

PFASとは4700種を超える有機フッ素化合物の総称です。自然界で分解しにくく水などに蓄積することがわかったほか、人への毒性も指摘されており、国際条約で廃絶や使用制限をしています。近年、有害性や蓄積性が明らかになり、製造・使用が制限されていますが、一部地域の水道水から検出されており、社会問題となっています。

#### ・ PFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）とは

PFOSとはペルフルオロオクタンスルホン酸（Per Fluoro Octane Sulfonic acid）の略称で、有機フッ素化合物の一種です。PFOSは1940年代にアメリカで開発された界面活性剤で、耐熱性、耐薬品性など非常に優れた安定性を持ち、表面張力を大きく低下させることなどから、撥水剤や紙・布の防汚剤原料、航空機火災に対応する泡消火剤成分などとして幅広く使用されてきました。

#### ・ PFOA（ペルフルオロオクタン酸）とは

PFOAはPFOSと同様の性質を持つ類似化合物のペルフルオロオクタン酸(Per Fluoro Octanoic Acid)の略称で、フライパンのテフロン加工や食品包装紙の撥水加工の際の原料などとして幅広く利用されてきました。日本でも2010年にPFOSが、2021年にPFOAが規制対象物質に指定されました。2020年には、厚生労働省がPFOS・PFOAのいずれも水質管理目標設定項目に追加し、暫定目標値としてPFOS・PFOAの合計で50ng/L以下と設定しました。なお、環境省では、PFOS・PFASを要監視項目に追加し、指針値（暫定）としてPFOS・PFOAの合計で50ng/L以下と設定しています。

[出典]

厚生労働省水道水質管理の最近の動向について 2022.11.30

環境省水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について（通知） 2020.05.28

■ お問い合わせ  **0120-557-910**（土日祝、夏季・年末年始休業日は受付のみ）

水まわりって、大切だから  
**Takara standard**